

株式会社 紀陽銀行

2020年12月発行

経営企画部 広報・CSR推進室

〒640-8656 和歌山市本町1丁目35番地

TEL.073-426-7133

<https://www.kiyobank.co.jp/>

KIYO

第211期 営業の 中間ご報告

ミニ・ディスクロージャー誌
2020年4月1日から
2020年9月30日まで

銀行をこえる銀行へ

いつでもお客さまのそばへ飛んでいこう、と思う。

地元を、盛りあげようとする人がある。

ならば私たちは、

その人の理想をかなえる力になろう。

どんな課題にも、本気で向き合い

そこまでやるかと言ってもらえる銀行に。

わたしたちは、お客さまの期待を、こえてゆきたい。

いつでも境界線を乗り越えたい、と思う。

わたしたちは、地元を知っている。

そこに暮らすお客さま同士を結びつける、

その方法を知っている。

結びつける地域が大きくひろがっても

どこまでも力になれる銀行に。

わたしたちは、地域の壁を、こえてゆきたい。

いつでも新しい世界へ跳躍したい、と思う。

歴史を紡いできた誇りを胸に

けれども、いままで通りの銀行とは違う、

そんな道を選びたい。

たんなる金融機関ではない

人生を丸ごとまかせてもらえるような銀行に。

わたしたちは、銀行という枠を、こえてゆきたい。

ごあいさつ

取締役頭取

松岡靖之



皆さまには平素より紀陽銀行をはじめ紀陽フィナンシャルグループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々をはじめ、影響を受けられた皆さま方に、心よりお見舞い申し上げます。

さて、このたび、すべてのステークホルダーの方々に当行に対するご理解を一層深めていただくため、「2020年9月期ミニ・ディスクロージャー誌」を作成いたしました。当行の業績や最近の取り組みなどをまとめておりますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

本年は、新型コロナウイルス感染症の拡大が経済活動全体に大きな影響を与えました。当行は地域金融機関として、お取引先さまの資金繰り支援に努め、ウィズコロナ・アフターコロナに向けた新たなビジネスモデルのご提案や、新規取引先のご紹介など、お取引先さまの本業に対する支援に注力してまいりました。今後もしっかりと「地域社会」を支え、地方銀行としての真価を発揮してまいりたいと考えております。

また、本年度は2018年4月にスタートさせた「第5次中期経営計画」の最終年度となりますが、基本方針として掲げた「地域における更なる存在感の向上と収益力の強化の両立」を実現するべく、各施策への取り組みを深化させております。

お客さまとお約束している「どんな課題にも本気で向き合い、お客さまの期待をこえる」銀行をめざし、引き続き、全役職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

ミニ・ディスクロージャー誌
2020年9月期 営業の中間ご報告

目次

● ごあいさつ	2
● トビックス	3
● 業績ハイライト	5
● 財務諸表	9
● 株式情報	13

※本冊子に記載している計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

大阪堂島営業部がオープン！

7月15日に、大阪府下41店舗目となる
「大阪堂島営業部」が新設オープンしました。



「大阪堂島営業部」は、渉外活動を主体とした中小企業取引特化型店舗です。

事業性取引の新規開拓に特化した「大阪法人営業室」と同じフロアに開設し、連携を強化します。



大阪市内中心部エリアにおける当行シェアの拡大を図りつつ、大阪市内の旗艦店舗となるべく、中小企業取引地域No.1店舗をめざします。

所在地 大阪市北区堂島2-1-43(紀陽大阪ビル7階)

営業日・営業時間 窓口(平日) 9:00～15:00

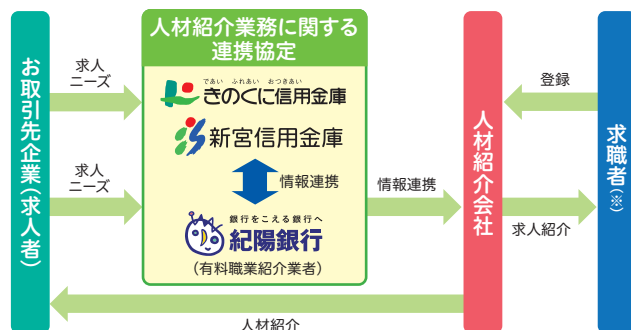
※ATMはございません

きのくに信用金庫および新宮信用金庫と「人材紹介業務に関する連携協定」を締結

7月31日に、きのくに信用金庫、新宮信用金庫と「人材紹介業務に関する連携協定」を締結しました。



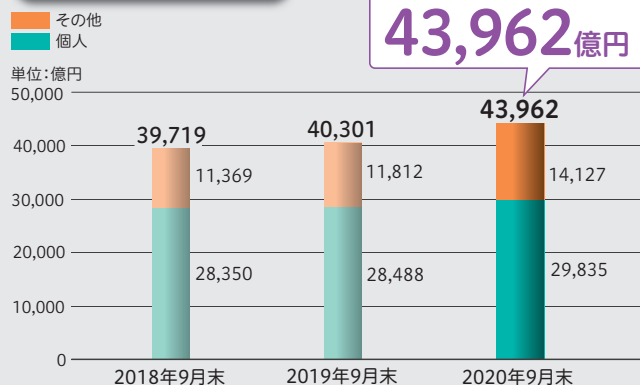
本連携協定により、当行だけでなく、両信用金庫のお取引先さまの求人ニーズに対しても人材紹介業務が可能となります。



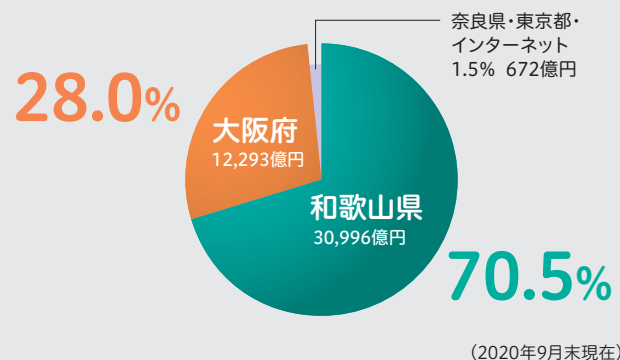
(※)一般求職者もしくは当行グループ・きのくに信用金庫・新宮信用金庫のOB・OG等の求職者

和歌山県に本店を置く地元金融機関が銀行と信用金庫の垣根を越え、お取引先さまの人材確保の取り組みを支援します。

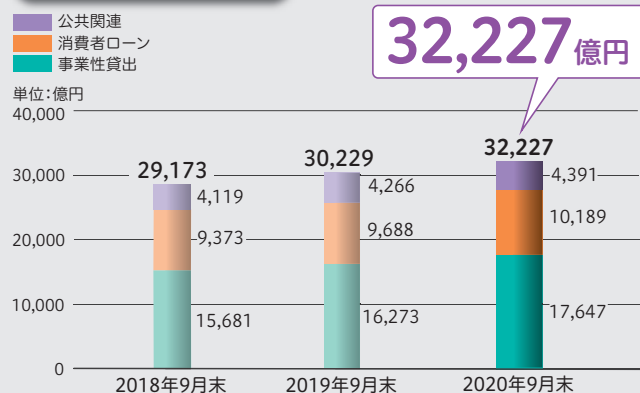
預金等残高(単体)



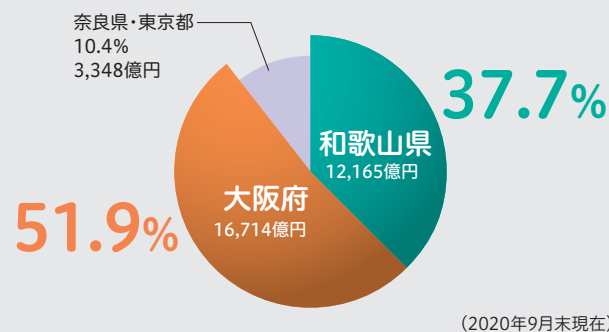
預金等地域別構成



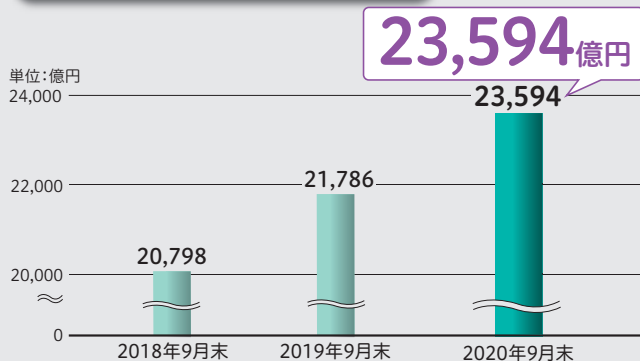
貸出金残高(単体)



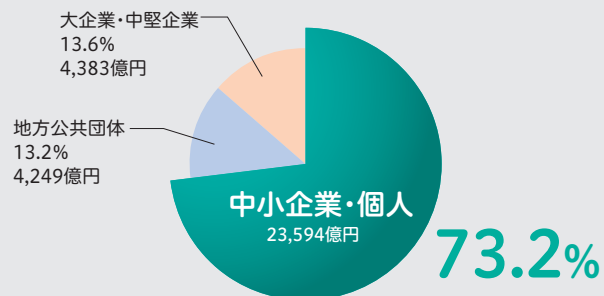
貸出金地域別構成



中小企業等貸出金残高(単体)

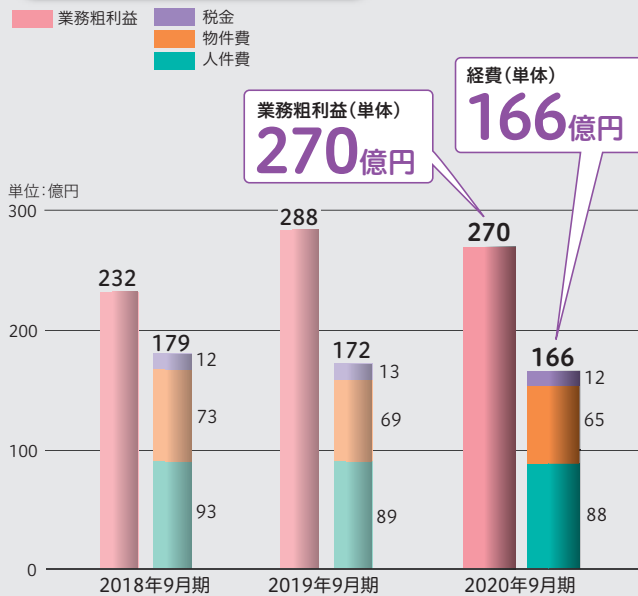


中小企業・個人のお客さまへの融資の状況



※中小企業等貸出金とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社および個人への貸出金

業務粗利益・経費(単体)

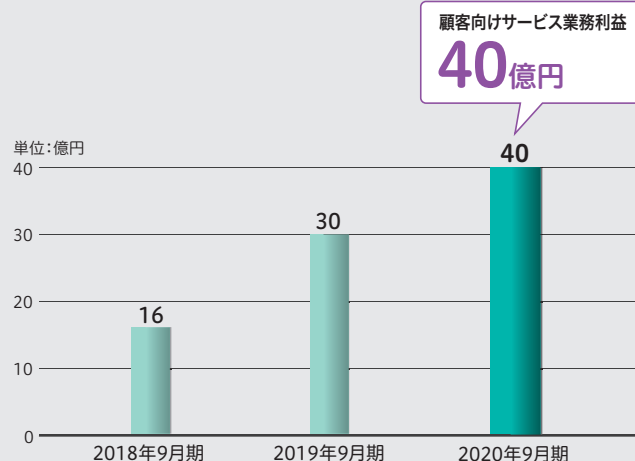


顧客向けサービス業務利益

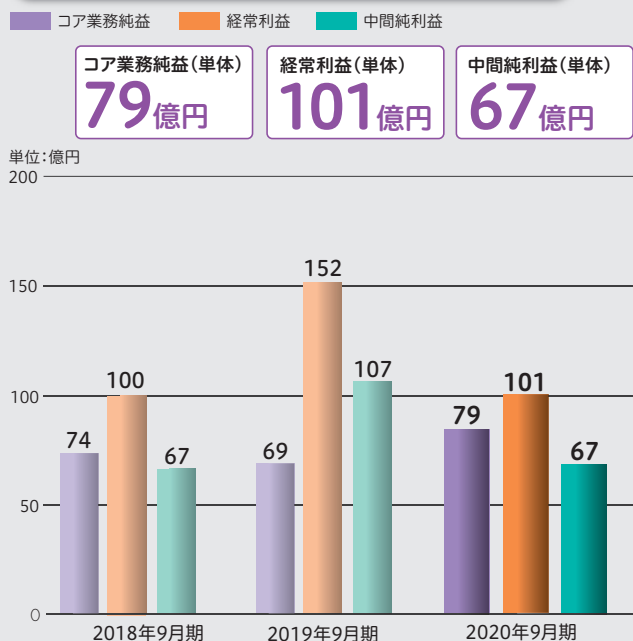
「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

※顧客向けサービス業務利益

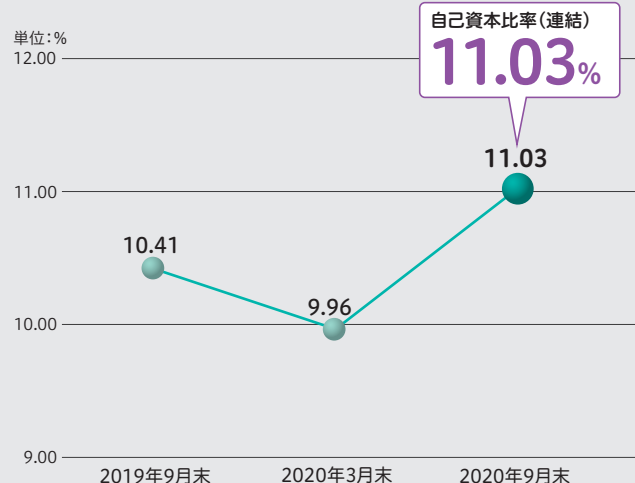
= 貸出金平残×預貸金利回差×期中日数÷365+役務取引等利益－営業経費



コア業務純益・経常利益・中間純利益(単体)



自己資本比率(連結)



2019年9月末より、自己資本比率算出における信用リスク計測手法を、「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しております。

紀陽銀行(連結)

第211期中 中間連結貸借対照表

(2020年9月30日現在)

単位:百万円

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	840,907	預金	4,304,152
買入金銭債権	338	譲渡性預金	72,210
商品有価証券	55	債券貸借取引受入担保金	165,125
有価証券	1,007,888	借入金	323,668
貸出金	3,210,584	外国為替	401
外国為替	11,210	その他負債	47,519
その他資産	49,630	退職給付に係る負債	29
有形固定資産	34,534	役員退職慰労引当金	—
無形固定資産	3,129	睡眠預金払戻損失引当金	659
退職給付に係る資産	13,699	偶発損失引当金	391
繰延税金資産	661	繰延税金負債	4,463
支払承諾見返	8,722	支払承諾	8,722
貸倒引当金	△24,030	負債の部合計	4,927,344
		(純資産の部)	
		資本金	80,096
		資本剰余金	3,069
		利益剰余金	134,911
		自己株式	△4,693
		株主資本合計	213,384
		その他有価証券評価差額金	12,970
		繰延ヘッジ損益	△58
		退職給付に係る調整累計額	1,042
		その他の包括利益累計額合計	13,954
		新株予約権	89
		非支配株主持分	2,558
		純資産の部合計	229,987
資産の部合計	5,157,331	負債及び純資産の部合計	5,157,331

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第211期中 中間連結損益計算書

(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

単位:百万円

科 目	金 額
経常収益	36,952
資金運用収益	21,517
（うち貸出金利息）	(16,603)
（うち有価証券利息配当金）	(4,714)
役務取引等収益	7,485
その他業務収益	5,732
その他経常収益	2,217
経常費用	26,730
資金調達費用	737
（うち預金利息）	(187)
役務取引等費用	2,477
その他業務費用	2,614
営業経費	17,211
その他経常費用	3,689
経常利益	10,221
特別利益	184
特別損失	135
税金等調整前中間純利益	10,271
法人税、住民税及び事業税	3,216
法人税等調整額	346
法人税等合計	3,562
中間純利益	6,708
非支配株主に帰属する中間純損失	△20
親会社株主に帰属する中間純利益	6,728

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結子会社

- ・紀陽ビジネスサービス株式会社
- ・株式会社紀陽カード
- ・阪和信用保証株式会社
- ・株式会社紀陽カードディーシー
- ・紀陽リース・キャピタル株式会社
- ・紀陽情報システム株式会社

紀陽銀行(単体)

第211期中 中間貸借対照表

(2020年9月30日現在)

単位:百万円

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	840,665	預金	4,314,023
買入金銭債権	338	譲渡性預金	82,210
商品有価証券	55	債券貸借取引受入担保金	165,125
有価証券	1,011,465	借入金	323,668
貸出金	3,222,753	外国為替	401
外国為替	11,210	その他負債	36,623
その他資産	30,326	役員退職慰労引当金	—
有形固定資産	34,133	睡眠預金払戻損失引当金	659
無形固定資産	2,845	偶発損失引当金	391
前払年金費用	12,201	繰延税金負債	3,753
支払承諾見返	8,722	再評価に係る繰延税金負債	3
貸倒引当金	△21,025	支払承諾	8,722
		負債の部合計	4,935,584
		(純資産の部)	
		資本金	80,096
		資本剰余金	1,283
		資本準備金	259
		その他資本剰余金	1,024
		利益剰余金	128,622
		利益準備金	7,033
		その他利益剰余金	121,589
		繰越利益剰余金	121,589
		自己株式	△4,596
		株主資本合計	205,406
		その他有価証券評価差額金	12,664
		繰延ヘッジ損益	△58
		土地再評価差額金	7
		評価・換算差額等合計	12,612
		新株予約権	89
		純資産の部合計	218,108
資産の部合計	5,153,692	負債及び純資産の部合計	5,153,692

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第211期中 中間損益計算書

(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

単位:百万円

科 目	金 額
経常収益	32,731
資金運用収益	21,532
（うち貸出金利息）	(16,614)
（うち有価証券利息配当金）	(4,718)
役務取引等収益	6,287
その他業務収益	3,007
その他経常収益	1,903
経常費用	22,589
資金調達費用	737
（うち預金利息）	(187)
役務取引等費用	2,772
その他業務費用	270
営業経費	16,050
その他経常費用	2,759
経常利益	10,141
特別利益	177
特別損失	135
税引前中間純利益	10,183
法人税、住民税及び事業税	3,073
法人税等調整額	397
法人税等合計	3,471
中間純利益	6,712

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●発行済株式総数

普通株式 **70,300,000株**

●株主総数

普通株式 **15,676名**

●配当方針

地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と、株主還元強化の両立を目指すことおよび収益力・資本効率等を示す指標を経営目標として掲げ、株式価値向上に努めることを基本方針としています。

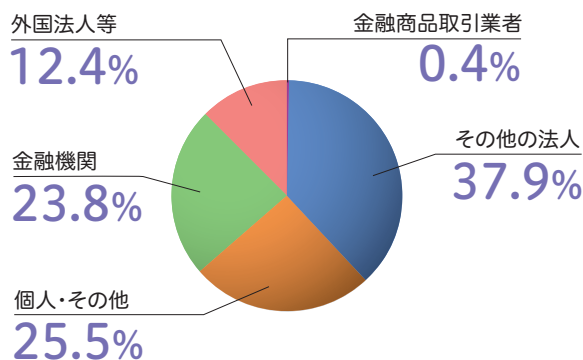
●株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

●株式事務取扱場所

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話無料)

●所有者別株式分布 (2020年9月30日現在)



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

●大株主の状況

株主名	持株数等 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,667	5.41
紀陽フィナンシャルグループ従業員持株会	1,967	2.90
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,671	2.46
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	1,594	2.35
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1,453	2.14
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,298	1.91
明治安田生命保険相互会社	1,007	1.48
JPMORGAN CHASE BANK 385781	994	1.46
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	942	1.39
株式会社ヤマヨテクスタイル	848	1.25

- (注) 1. 持株数等は、千株未満を切り捨てて表示しています。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(2,613,690株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

株式に関する各種手続き

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更につきましては、口座開設されている証券会社(証券会社に口座開設されていない株主さまは、左記の三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部)へ届け出ください。

単元未満株式をお持ちの皆さまへ

1単元(100株)未満の株式を保有されている株主さまは、保有株式の買い取り請求または単元株への買い増し請求をしていただくことができます。詳細につきましては、左記(株式事務取扱場所)までお問い合わせください。

(追記) なお、お手続きに必要な書類等については、下記のホームページにお入りいただき、検索することができます。

三菱UFJ信託銀行HP

<https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

株式等に関するマイナンバーお届けのご案内

●株式等の税務関係の手続に関しましては、マイナンバーのお届けが必要です。お届けをされていない株主さまにおかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届けをお願いします。